

秋田公立美術大学専任教員公募要項

美術教育センター（専門分野：日本美術史および博物館学）

1 募集人員

教授、准教授、または助教 1名（美術教育センター所属）

2 専門分野

日本美術史および博物館学

3 担当授業科目

学 部：【単独授業】日本美術史、日本美術史特講

博物館概論、博物館展示論、博物館情報・メディア論

【オムニバス授業】東北造形史、博物館資料論

【共同授業】博物館実習、基礎ゼミナール

※博物館学芸員課程の単独授業については、応募者の専門性に応じて、相談の上、博物館経営論、博物館資料保存論、博物館教育論に変更、もしくはオムニバス形式で行う場合があります。

※大学院や基礎教育の授業にも関わる場合があります。

※カリキュラムの改定により担当科目が変わる可能性があります。

※シラバスは本学ホームページ上でご確認ください。

<https://www.akibi.ac.jp/about/curriculum>

4 応募資格

- (1) 博士の学位またはこれと同等の業績を有する者
- (2) 日本美術史を専門とし、他の領域にも横断的な研究を実践できる者
- (3) 博物館学芸員の資格を持ち、学生の資格取得のための指導ができる者
- (4) 博物館あるいは美術館の勤務経験を有していることが望ましい。
- (5) 学生指導に意欲的かつ大学運営（各種委員会等）や地域連携・国際交流業務に積極的に取り組むことができる者
- (6) 本学における領域・学部・専攻の定義を理解した上で、そのくくりを越えた他領域・大学院・他専攻との積極的な連携を組むことができる者
- (7) 国籍は問わないが、日本語による教育指導・運営業務ができる者

5 提出書類

(1) 大学教員志望票（顔写真貼付）

(2) 教員個人調書（履歴書）

(3) 教育研究業績書

(4) 過去5年以内の代表的な論文著作等の中から5点以内

論文著作等は、抜き刷り又は現物（コピー可）とし、それぞれ400字以内の概要を添付し、提出物との対応を明確にしてください。

※(1)～(3)の様式は、本学ホームページ(<https://www.akibi.ac.jp/news>)からダウンロードし、A4サイズとして一冊にまとめて提出してください。

また、提出物は、原則として返却しませんので、論文著作等について返却を希望する場合は、その旨を明記してください。

(5) 着任後の教育・研究、地域連携、国際交流のいずれかに対する抱負（日本語で1,200字から1,600字程度）

6 採用予定日

令和8年4月1日

※採用予定日は原則であり、4月1日からの勤務が難しい場合は事前にご相談ください。

7 選 考

書類による審査選考の上、可否について連絡いたします。また、書類選考合格者に対しては、2月（予定）に本学において面接試験と30分程度の模擬授業を行います（旅費は自己負担）。

※提出書類に関してヒアリングを行う場合があります。

※必要により、業績の追加提出を求める場合があります。

※状況によりインターネットを利用した面接になることがあります。

8 応募締切日

令和8年1月6日（火）午後5時 必着

9 応募先

「教員応募書類在中」と朱書きの上、下記宛先に書留で送付してください。

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

公立大学法人秋田公立美術大学 総務課

10 待 遇

- (1) 給与制度 給与については、公立大学法人秋田公立美術大学職員給与規程等に基づき決定します。
- (2) 勤務形態 就業時間：8：50～17：40（週5日：月曜～金曜）
休日：土・日曜日、祝日、年末年始
※専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分勤務したものとみなす。
- (3) 任期制度 任期5年（審査の上、再任も可能）
※助教の再任回数は2回まで
任期は最長で10年（准教授に昇任した場合を除く）
- (4) 定年制度 定年年齢は、65歳です。

11 その他

- (1) 本学に関する情報および今回の募集に関する情報、提出書類等については、本学ホームページをご覧ください。
- (2) 採用後は、秋田市やその近郊等、通勤可能な範囲に居住できることを希望します。
- (3) 本学はダイバーシティの推進に努めており、その一環として、女性教員の採用を積極的に進めていきます。
- (4) 応募の秘密は厳守します。

12 問い合わせ先

公立大学法人秋田公立美術大学 総務課

TEL 018-888-8100 FAX 018-888-8101 E-mail jinji@akibi.ac.jp

担当授業科目等に関するお問い合わせは、メールでお願いいたします。